



## 素敵な門松ができました！

宮原小学校では恒例ですが、CS 委員、地域の皆様が子どもたちに日本のお正月の伝統文化を伝えるために、今年も門松を作ってくださいました。

とても大きな門松で、びっくりしました。子どもたちも松ぼっくりで飾ったり、葉ボタンを配置したり手伝ってくれました。

せっかくの門松なので、長く観ていただきたいと思います。1月15日のあいさつ運動の日まで飾らせていただきます。ぜひ、ご覧ください。

お手伝いいただいた CS 委員の皆様、地域住民の皆様、大きな孟宗竹、南天、松、梅等を分けていただいた皆様、ありがとうございました。



## CS について・・・

先月も「CS の日」の記事を載せましたが、CS って何かご存じでしょうか。

CS (コミュニティ・スクール) は、学校運営協議会が設置されている学校のことです。本校は、CS です。学校運営協議会で、学校の課題を解決するためのご助言をいただいています。

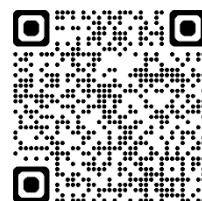
さらに、学校だけではできない子どもたちの豊かな学びを育むために、「輝き塾」や「CS の日」や「ふれあいフェスタ」の企画・運営にも携わっていただいています。

職員が変わっても、地域の皆様の思いが繋がって、子どもたちを地域で育てることができる環境に感謝しています！！

## 1 月行事

- 8日(木) 始業式
  - 15日(木) あいさつ運動
  - 22日(木) 中学校説明会(6年)
  - 28日(水) 薬物乱用防止教室(5.6年)
- SC の来校は、20日・26日です。  
※14日、20日は、先生方の研修のため、給食を食べて早く帰ります。

# 教職員の働き方改革に御理解ください！！



参考資料二次元コード

学校は、業務の特殊性から勤務時間外に会議・保護者等との話し合いが持たれたり、子どもたちの指導に関する様々な校内委員会等が持たれたりしており、業務分担を適正に行っていくこと等が教育委員会にも、管理職にも求められています。本校でも、校務改革に向けて校内で取組を進めているところです。

その中で、

**「学校・教師が担う業務に係る3分類」という提案が文科省より出されています。**

- ・ **学校以外が担うべき業務**
- ・ **必ずしも教職員が担う必要のない業務**

と有りますが、実際には、担任の先生方においているところが多くあります。

子どもたちと向き合う時間を多く取るためにも働き方改革は必要であると考えています。保護者の皆様にもお知りおきいただき、学校への理解を深めていただければと思います。

## 学校・教師が担う業務に係る3分類

○ 文部科学省は、平成31年の中央教育審議会答申<sup>(※)</sup>で示されたいわゆる「学校・教師が担う業務に係る3分類」に基づき、業務の考え方を明確化した上で、役割分担や適正化を推進。

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
①登下校に関する対応 ②放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導された時の対応 ③学校徴収金の徴収・管理 ④地域ボランティアとの連絡調整  ※その業務の内容に応じて、地方公共団体や教育委員会、保護者、地域学校協働活動推進員や地域ボランティア等が担うべき。	⑤調査・統計等への回答等（事務職員等） ⑥児童生徒の休み時間における対応（輪番、地域ボランティア等） ⑦校内清掃（輪番、地域ボランティア等） ⑧部活動（部活動指導員等）  ※部活動の設置・運営は法令上の義務ではないが、ほとんどの中学・高校で設置。多くの教師が顧問を担わざるを得ない実態。	⑨給食時の対応（学級担任と栄養教諭等との連携等） ⑩授業準備（補助的業務へのサポートスタッフの参画等） ⑪学習評価や成績処理（補助的業務へのサポートスタッフの参画等） ⑫学校行事の準備・運営（事務職員等との連携、一部外部委託等） ⑬進路指導（事務職員や外部人材との連携・協力等） ⑭支援が必要な児童生徒・家庭への対応（専門スタッフとの連携・協力等）

※新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申）（第213号）（平成31年1月25日）

○ この度、3分類に基づく14の取組の実効性の向上のため、国、都道府県、市町村、学校など、それぞれの主体がその権限と責任に応じて役割を果たすことができるよう、中央教育審議会質の高い教師の確保特別部会として、各主体の具体的な役割も含め整理した「対応策の例」を取りまとめ。

## アンケートへのご協力ありがとうございました。

☆外トイレの環境の健全化についてご意見がありました。掃除の時間に、子どもたちが掃除を行いますが、以前もその後指摘を受けました。担任の先生方も、10分間の掃除の中で様々な掃除場所の確認をすることは不可能です。そこで、2学期の途中から、6カ所ある、内・外のトイレの掃除を、特別新教育支援員・庁務手の先生等が子どもたちと一緒にしてもらっています。

☆登校班における上級生の子どもたちの態度や登校中の様子について気になるのご意見がありました。定期的に地区児童会を開催し、指導しているところです。来年度は、子ども会や地区役員の方にも協力していただき進めていきたいと思っております。

※この他にも、予算が必要な物、町全体で合わせるべき事、教育課程・行事のこと、自分の子どもだけに関わることなど、様々なご意見が有りました。

町内の小学校等の状況も確認するなどし、そのご意見がいかせる場合には、取り入れていきます。

全体的なことに関しては、ホームページに結果を載せております。ご覧ください。

様々な意見をいただきました。お世話になりました。